

# 大内まちづくり 協議会だより



vol.11

2016年3月

発行：大内まちづくり協議会

〒753-0221 山口市大内矢田北一丁目10番11号（大内地域交流センター内）TEL：050-1265-7063 FAX：083-927-0473

## 新たな大内のまちづくり計画を策定しました。

これまでの大内まちづくり協議会だよりでもお知らせしてきましたように、大内地区の多くの皆さんの参加を得て、このたび新たな大内まちづくり計画を策定しました。その内容と、計画作りのために行ったワークショップの中で出た意見をお知らせします。

### ともに大内まちづくり計画を

### 進めていきたいと思います。

大内まちづくり計画策定委員会 委員長 瀧川 勉



平成26年4月に大内まちづくり協議会の清水会長から、大内の新しいまちづくり計画の案をまとめるための組織の委員長に指名され約2年が経過しました。

このたびようやく案を取りまとめ、清水会長に報告し、先日の臨時総会において新たな計画として策定されるに至りました。

どうして2年間もかかったのか。それは、着手時にもお知らせしたように、計画案の作成にあたっては、大内に住む人や活動する人、できるだけ多くの皆さんに関わってもらい意見を聞ききたいと、その作業にこだわったからです。

そのために行ったアンケート調査や住民座談会(3回)の概要は、これまでの、そして今回の大内まちづくり協議会だよりでもお知らせしておりますが、その他にも一般公募により参加いただいた委員さんを含む分科会を合計で20回、策定委員会を5回開催しています。また、事業を検討するために大内まちづくり協議会の部会(5部会)ごとに数回の協議の場をもつていただいています。

アンケート調査への協力をはじめ計画に関わっていただいた皆さん、大変ありがとうございました。

計画は作る事が目的ではなく、それによって住みやすい大内を作っていくことが目的です。そうした意味では皆さんに大内について考えていただく機会となったこれら作業自体にも大変大きな意味があったと考えています。

こうして策定された新たな計画はこれからがスタートです。そして、この計画を進めるのは、他でもなく今この協議会だよりを読んでいる「あなた」です。

一緒に汗をかき、一緒に笑い、キャッチフレーズにある「伸びゆく大内 人の輪 夢の輪 地域の輪」をともに作っていきましょう。



策定委員会



総会

去る1月16日に開催した臨時総会で大内まちづくり計画が議決されました。その主な内容は次のとおりです。

## 1 キャッチフレーズ「伸びゆく大内 人の輪 夢の輪 地域の輪」

## 2 理 念 ①交流が活発で人が生き生きと活躍する地域

②学びの機会に満ちた伝統と文化の継承される地域

③健康で幸福を感じながら生活できる地域

④自然と緑あふれる快適に暮らせる地域

⑤安心安全に暮らせる地域

## 3 計画期間 平成28年度～平成32年度

## 4 重点的な取り組み



### (1) 大内地区の魅力を再発見し、活用する。

| 現 状  | 事業推進の方向性   | 事 業   |
|--|--|---|
| ①大内地区内にある自慢に思うものを聞いたところ、35.1%の人が「特にない」と回答している。<br>②児童・生徒が大内地区内にある自慢に思うものを聞いたところ、22.7%が「自然資源」と回答している。しかし、一方で21.3%は「特にない」と回答している。<br>③大内地区の歴史文化について知っているほど、「いま住んでいる地域が好き」、「今後もこの地域に住み続けたい」、「いまの生活に満足している」と感じる人の割合も高いという関係性がみられた。<br>(平成26年度実施の大内まちづくり協議会アンケート結果) | 大内のすばらしい資源を再発見、活用して「大内らしい」地域づくりを進めよう。<br>そして、子ども達をはじめ大内に住む人や活動する人にとっての地域への誇りや愛着心を育てよう。 | <b>大内氏をはじめとする歴史資源の発掘・活用・伝承</b><br>(広報紙・WEBページによる広報、歴史・地域資源のアーカイブス、歴史講座の開催、大内らしさの収集発信事業(大内写真コンテストの開催、大内資源カレンダーの発行)の実施、史跡環境の整備)<br><b>河川環境の整備と活用</b><br>(河川美化活動への支援、里山河川活用事業の実施、大内らしさの収集発信事業(大内写真コンテストの開催、大内資源カレンダーの発行)の実施(再掲)) |

### (2) 隣近所の顔の見える関係をつくる。

| 現 状  | 事業推進の方向性  | 事 業  |
|--|---|--|
| ①大内地区全体の人口は増加傾向にある。(小郡に次いで2番目の人口数)<br>②老年人口は市内で小郡地区に次いで多い。(3,924人)→高齢者の夫婦のみ世帯(697人)や単独世帯(587人)の増加。<br>③比較的早くから宅地開発をされた住宅団地を中心に人口が減少している自治(町内)会がある。<br>→人口が減少している自治(町内)会では高齢化や高齢者の夫婦世帯、単独世帯の割合が高い傾向にある。(国勢調査)<br>④近所づきあいの関係性が深いほど、「いま住んでいる地域が好き」、「今後もこの地域に住み続けたい」、「いまの生活に満足している」、「地域で互いの助け合い、支えあいができている」と感じる人の割合も高いという関係性がみられた。<br>(平成26年度実施の大内まちづくり協議会アンケート結果) | 高齢者や新しく大内に住む人が精神面や情報面において孤立することがないように、地域で助け合い、支えあうことのできる関係づくりを進めよう。 | <b>ことばを交わす関係づくり</b><br>(あいさつ運動の推進、青少年健全育成啓発事業の実施)<br><b>身近な交流機会の創出</b><br>(地域力向上事業の実施、大内地区健康体育祭の開催、地域団結力促進事業の実施、自主防災組織の設立支援) |

### (3) 地域ぐるみで子ども見守り、育てる。

| 現 状   | 事業推進の方向性   | 事 業  |
|---|--|--|
| ①大内地区全体の人口は増加傾向にある。(小郡に次いで2番目の人口数)<br>②年少人口(3,826人)及び18歳未満の子どものいる世帯(2,627世帯で、全世帯の31.2%)が市内で最も多い。<br>→核家族世帯の増加<br>18歳未満の子どものいる核家族世帯は同様の世帯全体の86.4%(2,269世帯)、6歳未満の子どものいる核家族世帯は同様の世帯の87.8%(961世帯)。<br>(国勢調査)<br>③「子どもが健全に育成されている」や「育児環境が整っている」と感じている人ほど「いま住んでいる地域が好き」、「今後もこの地域に住み続けたい」、「いまの生活に満足している」、「地域で互いの助け合い、支えあいができている」と感じる人の割合も高いという関係性がみられた。<br>④児童通学安全対策は、アンケート調査で全年齢層において事業が必要だと考える人の割合が最も高かった。<br>(平成26年度実施の大内まちづくり協議会アンケート結果) | 子どもやその家族が精神的に孤立することがなく、元気に成長していけるよう、子どもの育ちや安全を地域全体で支えていける環境づくりを進めよう。 | <b>子どもの多世代交流と体験づくりの推進</b><br>(四季の体験事業(夏まつりの開催、休耕田を活用した景観作物の植栽、収穫体験・収穫祭の開催、輪飾り・ミニ門松づくり)の実施、地域団結力促進事業の実施(再掲)、学校活動等における多世代交流や体験づくりへの支援、子どものボランティア活動への参加の支援)<br><b>子どもの安全を守る取り組みの推進</b><br>(児童生徒の交通安全意識の向上、大内っ子まもり隊活動の推進、巡回パトロールの実施、交通安全施設の整備促進)<br><b>子育て支援態勢の充実</b><br>(子育て世代の交流の場づくり、学校と地域の連携づくり、地域における子育ての態勢づくり) |

## 住民座談会で出た意見

この計画づくりに当たって3回の住民座談会（ワークショップ）を開催しました。

### 第1回座談会

6月7日開催、44名参加。

山口県立大学の坂本教授の講演の後に大内について感じていることを話してもらいました。班ごとに出た意見をそのまま掲載します。（文字、表現はそのまま掲載しています。）



坂本教授

### 1 R 大内地区とはどんな地区？

- A班** スーパーが多い、お店が多いので買い物に困らない、田んぼが宅地になっている、インターチェンジが近い、生活のしやすさ、災害の少なさ、古い歴史を持つ歴史地区、変化のない町、人口増加が進んでいる、都市計画ズサン、子供の住み良い地域に…、子どもが多い、他地域に較べて大内は広い。より良い発展を願う、地域の環境整備を、県道・旧道とも車の通行量が多い
- B班** 大内は地域が広い（面積）小学校2つある、便利です。学校・スーパー・道路、住みやすい。人が優しいから、道路事情が大変良い、◎人口が増加する地区。住み良いからと思う、安全。ご近所同志関心がある、大内は交通の便が良い、安全な町（環境が良い）、歴史ある町（古きを楽しめる）、自然がまだまだ多い、歴史のある町である。萩往還、明るい町（人付き合い良い）、人情がある
- C班** 交通網が発達している（車）、スーパーなど買物に便利、生活のほとんどが大内地区内でまかなえる、商業施設が多い、病院が多い、人口が多い、子どもが多い、子どもが多い、住宅地が多い、自動車・自転車の交通量が多い、朝夕の交通量が多い、子供を見守っている、水害に弱い地区、少しまとまりの悪いところ、もっと地域住民の交流を計る必要あり
- D班** 人数が多い、新しい人が多い、元気のいいところ、空気のきれいなところ、生活しやすい、住みよいところ（便利が良い）、店が多い（大型）、児童の通学。団体での行動でよい、青少年育成の活動がさかん、まもり隊がさかん、車が必要、道路が整備されているが一部悪い所がある、ごちゃごちゃしているところ
- E班** 緑の山々に囲まれ川もあり風景が良い、昔に比べ緑が少なくなった（田、畑）、家の回りに水田が無くなった、災害の心配、公務員が多いと思う、空き家が多い、単世帯が多い、他地区に比べ人口増で若い人が多い、幼稚園・保育園・小・中学校・高校・自動車学校学生が多い、他地域からの流入者が多い、他よりつり住んだ人が多い、新興住宅地、地価が安かった、犯罪の少ない地域、交流が少ない、となり近所のつきあいが多く、店が多いので生活が楽。医者も、大型店があり買物に便利、交通の便利が良い、高速道路（中国道）インターがあり利便性が高い、高速道インターチェンジあり
- F班** 生活しやすい地域、一生暮らせる。病院・スーパーがある為、大型店舗など商業施設が多く他地区の人もよく来る地区である、全体のバランスがよい地区。年齢・産業（商・工・農）・公共施設など、医療関係多い、住みやすい。パトロールが充実している、若い人が増加。宅地が増えている、流入者が多い。住み易いのか何かあるのか、新しい人がどんどん入ってくる地区である。人口増加のため、新・旧住民（新入居者と古い人とのコミュニケーション）、都市郊外型住宅街としての今後。課題？どうするか、防災意識が低い。情報が少ないからか、子育てに関心が多いのだが他人まかせの人も多いような気がする、意識があっても行動に結びついていない。必要感がないから、緑が多いようで実は少ないのではないか、地域への関心は高い方。理由：子育て世帯・高齢者の割合が高く比較的単身世帯が少ないから、大内小・大内南小・大内小の登校方法が良い（班別、集団登校）、大内まつりと健康体育祭がまとまりがあり盛り上がる、中学校が1校（マンモス）多人数がいる、車社会に対応する取組「交通安全」、交通便にめぐまれている、交通の便はよいがそれ以上に交通量が多いので渋滞が多い
- G班** 安全な街だと思ふ、市内でも発展的地域だと思ふ、利便性が高い、便利が良い、何でもそろって住みやすいまち、年をとっても住みやすいまち、住みやすい、子どもが多い、人が多い、若い人が多い、子供に活気がある、自然が多い、自然とのバランスが良い、自然もあり立地的にも恵まれている、歴史的文化がある
- H班** 山から猿が出て来たが驚いた！！、クマやイノシシが出る、低い場所も多い（天井川がある）、人口の割に全住民対象の地域活動が少ない、見守り隊の人がたくさんいて安心、子育てに力を入れている、見守り隊があるので子供に優しい地区、地区のスポーツが盛ん★、サークル活動がたくさん！地域活動が活発、歴史（地区の）を大切にしている、昼間と夜間で人が変動、人口が多い、人口が多い、防府・小郡・徳地・阿東へアクセス良好、栄えている（お店が多い）、大型店舗が多い、生活に便利（病院、買物）

### 2 R 何が必要？

- A班** 歴史を学び生かしていく（萩往還ウォークなど観光資源として…）、歴史を知ってほしい、趣味・スポーツのサークル、もっと交流がほしい、核家族が増えているのでお年寄りと子供たちとの交流の時間、異なる世代の交流、子どもを通じたコミュニケーション、子供が遊べる広場がほしい、子供が伸び伸びとボールを使って遊べる場所が欲しい！、自転車レーンの整備、枝道（市道等）の安全確保（拡幅とか…）、おいしいカフェが増えたらいいな☆、おしゃれなショッピングモールが欲しいです、夜のパトロール（商業施設、コンビニ等）、開発が進んでいるが緑と安全と生活環境が守れるように
- B班** 駐車場のある公園がほしい、地区の児童公園に駐車場を併設されたい、遊具施設の整備（まん中に大内公園）、防犯隊の設置、遊歩道で安心して歩ける道がほしい、朝夕自転車道を散策する人が多い。これの延長が考えられたら良いが、地域で作られた野菜などを売る場も増やす（地産地消）、ファミリーサポートをもっと普及周知して子育て世代の応援、独居や高齢者の人が気軽に集まれる場がほしい（話してお茶して室内でゲーム等で遊べる）、つながりができると良い。人と人の繋がり、あいさつがたくさんいきかう地域、大内小区と大内南小区との交流がもっとさかんに、高齢者と子ども達とのふれあいの場がふえると良い、若い人の活躍の場、3世代交流イベントをもっと増やす、老人と子供の関わり、食に関心を持ち医療費減へ（健康意識）、独立王国（税制特区）、通学路に専用歩道橋を計画されたい、無税にしてほしい
- C班** 福祉の充実、福祉の充実、車が無くても生活できること（バス維持）、アクセス機能の充実（公共交通）、子どもたちが荒れていない、水害のない町、近くに病院があり続ける、子育て支援、子供の遊ぶ場（公園等）、農道等の草刈、市道中央の（等の）舗装、排水路等の早期実施
- D班** 防災組織の準備、災害の少ない地域。防災の徹底、犯罪の無い地域、公共交通の充実、バスなどの交通手段（高齢者が困る）、安全な交通環境、萩往還電柱地中化、道路美化、子供の遊べる場所を増やす（公園・グラウンド…）、子どもが楽しめる活動の充実、総合病院、史跡の見える化、地域住民同士のつながり。人口増にともない薄くならないように、幼・小・中学校と地域のネットワーク作り、年齢にとらわれないつながり、みんなが顔見知り
- E班** 大内のむかしをもっと知るためみんなで勉強する、道路の清掃をもっとする（今、道のゴミ拾いをしていない）、荒地（未耕地）の利用その①例えばクログマルの耕作（大豆）、その②豆腐製造、その③ケーキ・コーヒーの製造、その④農協・農家に協力を得る、行政の活用、都市計画にのった宅地づくりをすると良い、空き家の活用、サロンの活性化（月3回位）、子育て施設等の充じつ（公園・集会）、子どもが安心して来ること、安心安全なまち、交通安全、マンションや団地が多く知らない人が増加する、生活しやすい
- F班** 地区内の全世帯一斉に同じ活動をする期間（時間）を設ける、2万人級のイベントを大内でする、いろいろな世代の人が参加できるイベントを考える、子ども会活動を今より活発にする、新流入者の取りこみ方法を考える。仲間意識のじょうせい、近所とのつきあい（他人に関心）、若者が地域活動に積極的にできる（でてる）ようになったらいいな、防犯パトロール強化（警察との連携）、災害に強いまちづくり（川・山の整備）、困っている事を聞く場を設ける、他人任せをつつしむ、地区内の道路の整備。入りくんだ道を区かく整理、道路の整備をする、渋滞のない道路交通網の整備

**G班** 通学路の整備、交通量が増えていこうから子どもたちの安全を確保すること、若い人が楽しめる場所、出合いの場、近所と会える・声かけ合える(あいさつ等)、町内会の活動が年令毎に開催されている、高令者と子どもがふれあえる場、催し物に参加する(大内全体のもの)、交流の場所。一同に200人程度の施設、若い人のエネルギーを引き出す工夫をする、自然災害事前対策(河川等)、自然は多いがうまく活用する状況になっていないのでは、大内の昔を教えて欲しい、もっと地域を知る、休耕田の整備、家が多くなり田畑の草刈りなどの後しまつに困る、空屋の管理を大家がきちんとして欲しい、空家の環境整備(草が茂っている所あり)、一人暮らしが多い(高令化)

**H班** バス等の車以外の交通機関、地域の助け合い・ボランティア増、大内全体もいけど小さい単位で行事(住民が参加する)、出来たら1人1役(小さい事でも)、大内の中心なるものが有るといい、大内と云ったら「あれよね!」と云えるもの、事業の目標を上げるようにする、道路整備・流入車に対して車社会の対応、コミュニケーションをまちづくりに。イベントの充実が必要、新しい人が地域に参加できるふんいき、大型商業施設の更なる受け入れ、市と地域のみではなく他地域との交流協働も重要、若者と高令者との交流社会の実現促進、高令者用額安老人ホーム、大内地区に緑のある大きい公園(集める所・人集め)、地域大型多目的施設作りを

### 3R できることは?

**A班** 大内文化発祥の地らしく系統建てて説明する立札・コースが必要。他地区からも来られる、参加すること・声を掛け合う、災害に対する近所への呼びかけ、「看板」を作り時代・出来事を書く。大内探ぼうマップ作成、地域の歴史についての勉強会。行事のフィードバックを公報でお伝えする、歴史について大内副読本の作成、新しく引越してきた人に大内地区を紹介する、地区清掃に家族で参加するよう呼びかける、自治会として道路整備・児童公園設置を行政と交渉、独居の人(高齢者)が外へ出やすい場を作る(近所のできるように)、大人小人と一緒に集まる場所、若者(子供を含む)の定住率を市内県内でトップクラスをめざす。「中心となる場所を作る」。公園施設を大内にしかないものを作る、リフレッシュパークの無料開放、ゴミ等の集せき、児童公園に併設の駐車場が必要。幼児をつれた母親には必要。経費の為借地規約で、困り事相談ができるように(重いゴミ出しなど)、金成山整備事業の拡充、地域での挨拶声かけ、今後の車社会に対する道路の整備、公共の乗物の整備、自治会でバスツアー。近場(バス利用者を増やすため)、子供の見守り、まもり隊の充実、今やっている活動に参加する人を増やす、防犯対策を考える

**B班** 維持すること、大内まつり・大内体育祭等に出かける、大内のことを知ってもらい、広報、子供達の交流イベント、考えること(ワークショップとか)、町内の人たちが顔の見える関係づくりに、休耕田の利用・子どもたちに開放しては、新しい人が入りやすいイベント、歴史勉強会(自然発掘のために)、高令者と若者との集い(イベント)、見守り(子供・高令者)、アパートの住民が不明。一軒々お願いし町内に参加、空屋でサロンを開く(助成金)、空き家を使って世話好きが集まって自治会単位の集う場を作る、大内交流センター公園を新しく大きく作る(誰でも集える場所)

**C班** 地区の行事に積極的に参加する、地域活動に参加、自らが防犯パトロールに参加する、河川水路の整備(しゅんせつ)、河川の水辺で中学生等が花火をする。後始末が出来ていない。学校で指導を、道路改良の後に暴走族が夜間走行する。取締りを、地域環境の整備。歩行者道路等、リフレッシュパーク遊具を。遊び場、河川の整備、環境整備を行政方に働きかける、休耕農地の活用、荒地利用で参加型農業、地域全体での緊急連絡網を作る(ネット環境)、通学路の整備、あいさつ声かけを気をつけて実行する、学生児童とのあいさつ、一日一つのごみ拾い、地域で資金を作って安全対策ができる仕組み、大内の歴史を知って生かす→大内への愛着。郷土自慢、子育て世帯のまちづくりへの参加促進、子どもヒヤリハット(危険箇所)の洗い出しとマップ作りなど⇒安全対策

**D班** あいさつ、ご意見箱の設置、問題共有の場づくり、人材発掘(育成)、他人任せではなく自分達も何ができるか?、道路のポイ捨てを仕方なく掃除する、早く下水道の整備をして欲しい、近所づきあいをもう少ししたい。公民館の利用を多くする、可能な限り地区行事に参加する、住民との会話を増やす、子どもを誉める(表彰)、TYSとのコラボレーション、当たり前事に感謝しお互いに思いやりの心で接する、1人1人が日頃から挨拶を気持ちよくする、子供達(小・中・高)に声をかける。ニコッと笑う。(休耕田の提供)公園づくりに住民が参加する、大道地区の(身近な人)人に声かけをする、空屋でサロンを開く

**E班** 歴史を学ぶ(地域活性化)、地域ボランティアの参加(草とり)、河川の整備清掃・ホタルの住居周辺、ビオトープをつくってホタルをとばす事業、川(水辺)の観察事業・ホタル、ごみをひろう、環境整備(公衆道路、住居周辺等)、大内地区一斉の清掃活動の日を設定(子供から大人まで)、持主不在の里山整備、金成山自然観察事業、大内の特産物。自慢できる〇〇事業、ブルーベリーでベリーベリーの里づくり事業、休耕地の積極的活用(自然を守るため)、空地・休耕地の有効活用(遊び場、駐車場、コミュニティ広場)、余計なこと?独居老人宅の確認、防災訓練。大内運動会で参加型競技として考えると良い、地域交流センターの活用(支援制度等の活用)、3世代交流の広場(花だん)作り。花であふれる大内事業、町内会の行事に参加する、地域交流(イベントへの参加等)、ご近所づきあい、ご近所さんとのコミュニケーション(あいさつ)をする、交通立哨をする、子育て支援(母推として)

**F班** あいさつ運動デーを月1回(すれちがう人にはみんなあいさつ)、出来るだけコミュニケーションをとる、コミュニティをどう活用するか、防災への取り組み(防犯)、新しく大内に来られた方との座談会を設け地区内での情報交流を活発にする、地域行事に参加したらポイントをつける工夫をして多くの人を地域行事に参加させる、地区行事に参加する、大内だより作り(1ぶぶん)の当番制(グループで)(しゅざいレポートでいしゅつまで)、地域のことを1人1役、大内地区ぶっさんてんなどの開催、子育てしたい魅力ある大内に!設備と人、山口市一番の人口なので交流センターのたてかえなど全員の声をついに市に提案する、誰でも自らふれ合える話せる場所を作る。食堂とか、地域は家族!あいさつ・声かけ・助け合い、ボランティアに参加する

**G班** 交流イベントの募集(新規)→企画⇒実行、親子のボランティアを推進し地区に愛着を持ってもらう、軽トラ朝市、大内総合盆おどり大会、地域多目的集合同所・ホール作り、高令者若者交流・祭りの大会の場作り、イベント活動への参加、イベント会場を受け入れられる場所作、周囲の人の声をきく(人とつながる)、人を知る出合いのチャンスを作る、地域イベント推進事業(イベントを作成ティアンして地域イベントのサポート)、近隣とのコミュニケーション。小規模な運動会(スポーツ大会)・親子参加型、集いの場作り(おまつり←子どもを引き込む)、大内の今を知ってもらう(大内副読本)、とりあえず歩いてみる、地域の情報収集発信、高令者の相談窓口を作る

**H班** 利便性の向上(バス等)、バスに時々乗る(路線を維持できるように)、公共の乗物を時には利用(絶やさない為に)、買い物は大内の店に行く(つぶれないよう)、地域でのつながり(イベント?集会?)、日頃からの挨拶運動、自治会の活動にできるだけ参加する、大内地区全員集合イベント事業、小学生の頃からボランティアのあり方を教える、大きな公園整備事業(イベントや交流の中心にする)、やわらかボール使用の許可をする→子供の遊び場確保、駐車場がありボール遊びもいぬのさんぽもできる公園の建設事業、子供の遊べる公園等がほしい。補償とか責任とか追及しない世界、将来的に子供への交通事故が増加しないよう通学路の確保、近所とのコミュニケーションは一番大事、小学校にお年寄りに来て頂き交流の場を設ける、屋内のコミュニティ広場の設置事業(おしゃべり広場)、地域コミュニティ用の場の整備、学校への働きかけによる地域活動への参加、学校どうしの交流イベント事業、排水路の緊急整備を望む、安心のまちづくり(継続)、災害時に安心できる避難所が少ない、パトカーパトロール体験事業、計画的な土地の活用を考えた街づくり、子供の見守りは元気な間は心掛ける(通学だけに限らず)、地域に必要な能力・技術を持った人材を探し協力を求める、地域を地域で守る防犯事業、高令者障がい者等に対する支援の徹底、全員参加の防災訓練、優先順位を付けて課題に取り組み成果を出して盛り上げる、河川整備事業、若者を地域活動に引き込むため経験をさせる

## 第2回座談会

6月28日開催、43名参加。

2回目は1回目の意見等を踏まえ設定したテーマごとに協議をしました。班ごとに出た意見をまとめたものを掲載します。



### テーマ1 大内地区の魅力を考える

| 班  | 班で選んだ「できること」   | いいね数 | 大内地区の好きなところは？  | 大内地区が良くなるために私たちが貢献できることは？   |
|----|--|------|--|---|
| A班 | 歴史を通じた交流イベント（歴史探訪）<br>【歴史保全・活用】  | 6    | ①歴史の場所や建物がある②歴史がある   | ①歴史を知る行事に参加する②異世代交流を通して歴史文化を子供達に伝える。食文化も③大内氏をアピール④歴史の話を勉強して大内の魅力をみんなで知っていく  |
|    | 自然を大切に<br>仁保川・問田川の清掃保全・環境に努める。<br>【自然保全・活用】                              | 3    | ①気候が良くて空気がきれい②自然が多い③里山である④作られた自然⑤河川仁保川・地域環境良い                                  | ①環境整備への協力②山林の整備と活用③河川の整備・道路の整備④自然を大切に、仁保川・問田川の清掃保全・環境に努める   |
|    | 【交流・あいさつ】  |      | ①新旧の人の交わり②人口が増加③人口が多い  | ①自治会活動（清ソウ）に子供と参加②行事・イベントへの積極的参加③夏に大内盆踊り大会を～子ども若者高齢者の参加④情報交換・交流イベント⑤世代間交流イベントの開催⑥農を通じてのイベント開催⑦子供達にこちらからあいさつしていく⑧まず近所の方からあいさつをしこれを広げて行く  |
|    | 【こども安全・健全育成】   |      |  | ①できる範囲で見守り隊へ参加②まもり隊への参加   |
|    | 【災害】   |      | ①安全安心な場所かな   | ①災害にあいやすい地域を調べる   |
|    | 【健康】   |      | ①医療機関が充実している   | ①食や運動で健康大内に。講座を開く   |
|    | 【意見集約手法】   |      |  | ①不便な事困っている事を集約する  |
|    | 【公共交通・道路】  |      | ①交通便が良い  |   |
|    | 【その他】  |      | ①ゆめタウンが近い②TYSがある   |   |
| B班 | 河川公園の活用（宮島町の所）<br>・川を使ったイベント→川下り、川をきれいにする、ボート等 【自然保全・活用】                 | 14   | ①自然が多い②自然がたくさん③川の面白さ   | ①環境整備に参加②川を使ったイベント。川下りなど・③河川公園の利用   |
|    | 大内の歴史を知る場を設ける<br>・地域毎の標示板（歴史物を）、大内歴史ガイド養成講座 【歴史保全・活用】                    | 1    | ①歴史的遺産が多い②歴史がある③古代から現代に至る歴史が多い   | ①歴史ある物を残す事に参加②歴史勉強会への参加③地域毎の標示板（歴史物）④大内の歴史学習の場を設ける。魅力をPR⑤大内歴史ガイド養成講座  |
|    | 年齢間の交流の場を増やす<br>・若者が喜ぶオシャレなお店<br>・交流会等の計画<br>・あいさつ<br>【交流・あいさつ】          | 2    | ①買い物便利（ショッピングセンターが多い）②他地域からの流入が多い③新興団地が増えている④大型ショッピングが多く便利⑤栄えている（大型店が多い）⑥人の多様さ | ①交流会に参加する②声をかけあってもっと仲良く③まず近所と仲良くする事を心がけ口をささず何かの時には声かけ④近所づきあい⑤あいさつをする⑥毎日のあいさつ⑦他地区の行事への参加⑧地域行事に出来るだけ参加する⑨イベント行事に参加する⑩積極的な挨拶・声掛け⑪オシャレな店を作る（大学・高校生）⑫年齢間の交流の場を増やす⑬交通の利便性の良さを生かしたイベント |
|    | 【こども安全・健全育成】   |      | ①子供が多い（他地区比較して）、子供が多い  | ①自転車道・歩道・通学路整備  |
|    | 【子育て支援】  |      |  | ①子育て支援に登録して困った時に支援する  |
|    | 【公共交通・道路】  |      | ①便利が良い（大きな道路が通っている）  |   |
|    | 【公園】   |      |  | ①大内を代表するような公園   |
|    | 【その他】  |      | ①仕事する時、大内に関連する時ちよつとがんばる②新たな名物を考える  |   |
| C班 | 1 萩往還の電柱を撤去する<br>2 史跡の誘導路を赤レンガでする<br>3 観光地の必須のもの。看板 P、トイレ<br>【歴史保全・活用】   | 9    | ①近くに歴史史跡がある②歴史が豊富③歴史が多く④歴史がある⑤神社仏閣が多い⑥1100年頃？「多々良氏」が大内へ。1360年頃山口へ移鎮            | ①歴史や史跡のPR（中学校の1年生）大内まつりでのコーナー②観光地必須のもの看板トイレ③歴史（史跡）がはっきり分かるように道路に赤レンガを埋めて誘導する④萩往還の電柱撤去⑤杉孫七郎看板がいる   |
|    | 大内村議会堂を歴史資料館又は展示会場<br>・村議会堂自体が近代遺産である<br>【歴史保全・活用】                       | 6    |  | ①歴史館既存建物②村議会を歴史資料館or展示会   |
|    | ～河川の整備～<br>1 軽スポーツができる<br>2 仁保川支流にホテルの復活<br>3 P、トイレ、小公園をつくる<br>【自然保全・活用】 | 7    | ①大きな河が2本ある（利用できるかな）②景色が良い③緑が美しい④自然が豊か  | ①河川の改修。増水の危険の除去②河川整備とその活用③桑木原（仁保川支流）にホテルが居たよ④公園とふれあい広場（駐車場等整備）  |

## 第2回座談会

つづき

| 班      | 班で選んだ「できること」 | いいね数 | 大内地区の好きなところは？                       | 大内地区が良くなるために私たちが貢献できることは？  |
|--------|--------------|------|-------------------------------------|--|
| C<br>班 | 【交流・あいさつ】    |      | ①人口が多い②温情がある                        | ①隣近所の人の良いところを見つける②老人クラブの会長を引受けた(やる人がない)③知り合いを増やす④近所のことをよく知る⑤地域の人に声をかける(独居老人)⑥挨拶をする⑦中学生にも「おはよう」「おかえり」と声をかける⑧共同作業が苦にならない工夫⑨交流の場設置を働きかける⑩大道公民館の整備(草むき・花だんづくり)⑪地域活動への参加(自治会・子ども会)⑫行事があると出かけていく⑬地域の行事に積極的に参加⑭イベントへの参加⑮ホームページの改善⑯あいさつ運動の推進 |
|        | 【こども安全・健全育成】 |      |                                     | ①子どもの意欲を高めてあげる   |
|        | 【公共交通・道路】    |      |                                     | ①道のゴミひろい(タバコのすいからをひろう)   |
|        | 【産業】         |      |                                     |  |
|        | 【健康】         |      | ①医療施設が多い                            |  |
|        | 【その他】        |      | ①買物が便利②スーパーが多い③「ゆめタウン」に代表されるスーパーがある | ①大内地区PR隊の結成  |

### テーマ2 隣近所関係づくりを考える

| 班      | 班で選んだ「できること」   | いいね数 | 隣近所との付き合いでありがたいことは？  | 「うれしい」と思える近所付き合いを作るために私たちができることは？  |
|--------|--|------|--|--|
| A<br>班 | ①あいさつ<br>・ 二言あいさつの奨励<br>・ 顔を見て、声をかけ合う<br>【あいさつ】              | 6    | ①とにかく挨拶する方もされる方も嬉しい②家の前で子どもたちの方から大きな声であいさつをもらったとき③料理のおすそわけを頂いてうれしかったのでまたお返しをして付き合いはじめた④畑でとれた野菜を近所の人にくばってもらえたとき   | ①外に出て顔を会わせたら一言声を②回覧板は声をかけ顔を合わせて渡す③天気や気候についての一言を玄関で(顔を合わす)④あいさつをする⑤近所に入居者があつたら出会った時はこちらからあいさつをする⑥自治会の行事には声を掛けできればお手伝いをお願いしてみる⑦長期間見かけない時は声を掛けてみる。自分からも留守は声掛けする⑧なるべくお互いを知るよう努める⑨顔の見える近所付き合い⑩たまにでも地区活動に参加した時声をかける⑪出会った時に声をかける⑫あいさつと声かけをする⑬子育て世代の子供達にあいさつの徹底を!!   |
|        | ②交流活動の場の設定<br>・ 多くの人が集まれる行事の設定<br>・ 異年齢が集まれる行事の工夫<br>【交流の機会】 | 2    |  | ①地区の行事に参加してもらえるように声をかける②趣味のサークル活動、花づくり・工作・スポーツ・お話し会③歩こう会をつくろう。集団ウォーキング(早朝・午前・午後・夕方・夜など)④季節毎の交流会をしよう(小正月・クリスマス・ひな祭・子どもの日)⑤月に1回は無理でも年に数回班単位でバーベキュー大会をする⑥月に1回自治会内の班単位で夜1時間程度の会合を定期的にもつ⑦新しく入居した方の自治会への入会金の一部で入居者に草刈機を与える⑧行事に誘う⑨自治会主催でクリスマス会etc. 交流の場を⑩隣近所でバーベキュー大会⑪ホタル会などをしてギターなどで歌いコミュニケーションを取る⑫花見大会。2班20~30軒に声掛け |
|        | ③自治会制度の改編<br>・ 班編成の見直し<br>・ 班長、役員の見直し<br>【自治会・町内会制度】         | 7    | ①隣近所の仲間が自治会活動に協力参加してもらえたとき   | ①自治会の班組織を2年に1回見直し、できるだけ小さな班にする②自治会の班編成を考える③自治会の班長のもち回り制度を改めリーダーにまかせる④班で自分の出来る事(とくい)を出して互いに行う   |
|        | 【交流施設】   |      |  | ①班内の家族が集まれる程度の広さの公園、あき地があるとよい  |
|        | 【災害】   |      |  | ①防災などいざという時のことを班で話し合っておく②防災関係などの認識を同じにする   |
|        | 【その他】  |      | ①切れた防犯灯が修理され明るくついたとき   | ①大人には小さい頃を思い出してもらって子供の声を好きになってもらう  |
| B<br>班 | 飲み会をひらく(花見など)<br>・ 参加する際は、1人は誘って参加する。<br>【交流の機会】             | 13   | ①たのしい②話をする事で気持ちが楽になる③相談にのってもらえる④近所の人と気軽に話せる⑤気付いた事を注意してもらえる⑥いろいろな情報をえることができる⑦いいこととわるいことをはっきり言ってもらえる⑧いろいろな事を教えてもらえる⑨長時間のすに出来る⑩農作物(きゅうり・トマト)をもらう⑪困った時に助けてもらえる⑫ごまっただときにたすけあえる。相談にのれる⑬困った時声をかけ手助けを求める⑭困ったときにいろいろ相談にのってもらえる⑮独居の人を気にしてあげる | ①食事を一緒にする②集落で集える行事を企画する③飲み会をひらく(花見など)④かわりたくない人はその旨を意志表示するようにする⑤茶話会・女子会・男子会?を開く   |
|        | あいさつ運動<br>・ 時間と期間を決める<br>【あいさつ】                              |      |  | ①あいさつ(心を込めた)②道でも出合った時こちらからあいさつをする③近所の方は自分からあいさつする④町内の行事参加する時は声を掛け合う⑤出会った時は必ずあいさつをする様心掛ける⑥地区の行事などがあるときに近所さんをさそって参加する⑦毎月〇日は朝7時にあいさつをする等のルールをつくる⑧あいさつ週間をつくる   |
|        | 【自治会・町内会制度】  |      |  | ①自治会ごとに困りごとをまとめ回覧する  |
|        | 【災害】   |      |  | ①自主防災組織の拡充②台風など災害があった時に助け合えるように③有事の際は自治会等で個人情報をしらべる  |
|        | 【その他】  |      |  |  |

### テーマ3 地域で子どもを見守り、育てる

| 班      | 班で選んだ「できること」   | いいね数 | 子どもが育つ環境でいいところは？ | 子どもが育つために地域で協力してできることは？                             |
|--------|--|------|------------------|---|
| A<br>班 | 地域と親の連携<br>・ 親子のふれあいの場所<br>あるこう会で近所の名前を知る<br>(防災意識→組織づくりへ)<br>読み聞かせ会(絵本や紙芝居)<br>【親と子の関係作り】 |      |                  | ①良い子に育てるには親の教育も必要②親子への読み聞かせ・絵本など③親子のふれあいの場所作り※イベント等 |

# 第2回座談会

つづき

| 班      | 班で選んだ「できること」   | いいね数 | 子どもが育つ環境でいいところは？  | 子どもが育つために地域で協力してできることは？   |
|--------|--|------|---|---|
| A<br>班 | 見まもり活動<br>・人の言葉を聞く<br>・見守り隊の充実(人数UP)<br>【子ども安全】                                      | 4    | ①見守り隊パトロールの目がある②見守りができている③見守る目がたくさんある   | ①大人から積極的に話しかけていく(あいさつ・注意・)声かけ②見守り③今道がどうなっている等のタイムリーな情報での見守り④交通整理・通学時⑤行政への申し入れ(改善)⑥見守りがいない地域をなくしていく!声かけ⑦見守り隊+地域で活動できる人を⑧注意されたことに対して耳をかたむける(親も子も)⑨注意する側も言葉を選んで注意する⑩地域年寄りがガンバル・他の子をしかる!!⑪防災組織の設立 |
|        | いろいろな体験をさせる<br>・地区行事(体験型、夏まつり、餅つき 作付、準備~片付け)<br>・周囲のバックアップ(近所つづきあい)<br>【遊び・体験・学びの支援】 | 13   | ①自然が豊かである②田・畑が多い③四季をハダで感じる事が出来る(山・川・田・畑等)④静かな場所⑤古い歴史のある地域である⑥史跡マップを活用している⑦スーパーや大型商業施設が多くあるので情報が早い⑧イベントや行事が多い⑨地域での行事があり、ふれあえる⑩古くから住んでいる人がいる⑪人口が多いので子供の数も多い | ①地域の行事に子供が参加できる様にする②いろいろな事を体験させてあげる。家庭ではできない事③子供参加の行事を増やす④家事をやってみよう!!調理・洗たく・子どもの参加⑤町内会の行事を手伝う(夏祭り・餅つき会等)⑥食育⑦親がもし参加できなくても近所の人にお願ひできる信頼関係⑧地域全員での体験学習(製作・片付け)⑨地域内(町内)を徒歩で歩く会を作る⑩ボランティアの評価        |
|        | 【健全育成】   |      |   | ①万引きが多い等の情報をだす・広報する②情報の提供   |
|        | 【子どもを育てる体制づくり】   |      | ①連帯感がある②問題が発生した時自分達で解決しようと考えられる地域   | ①ファミリーサポートに夫婦で登録し困った時は応援する(近所に限る)   |
|        | 【その他】  |      | ①衣・食・住他生活環境が整っている②病院が充実③小・中学校があまり遠くない場所にある④小学校と中学校が近い   |   |
| B<br>班 | 1 子どもが自由に遊べる場所がほしい(公園など)<br>【遊び・体験・学びの支援】  | 2    |   | ①大内地区で公園ができる可能性のある今決意すべき②休耕田の活用(整地し広場を作る)③ボール投げやサッカーなど出来る広場④大内地区の公園があるとエリアを越えた交流が図れる⑤山の中の公園(想像の森のような)⑥ボール遊びができる公園⑦大きい遊具のある公園(多人数で集まれる)  |
|        | 2 地域の人たちが(大人)があいさつを積極的にしよう!<br>【あいさつ】  |      |   | ①あいさつ②朝夕のあいさつ③根気よく大人からあいさつをする④大人よりあいさつをする⑤知らない人にこそ笑顔であいさつ   |
|        | 3 子ども会と自治会は一緒に活動する<br>【子どもを育てる体制づくり】   | 4    |   | ①地域と親が共通の認識をする②子ども会は親ももちろん自治会の責任としよう③子どもが居ない家庭も子どもを見守ること。スポーツ大会にも参加する④自治会で子ども会の運営と児童の見守り運営にもたずさわる⑤地域の子どもは地域で育てることを実現させよう⑥自治会として子供たちとのコミュニケーションをはかる⑦自治会として子供会と一緒に考える⑧老人クラブと子ども会で交流             |
|        | 4 子どもが活動できる機会を増やす<br>【遊び・体験・学びの支援】   |      |   | ①公民館活動として親子将棋同好会(子供だけでも可?)②学校の指導内容を知る③僕の散歩コース 一緒に回りませんか④活動に参加しやすいようにする⑤遊びの制限を無くす⑥大人と小人のふれあいの場所づくり⑦なにに興味があるか⑧どろんこスポーツ・サッカー・バレー・ドッチボール⑨スポ少をやっているも参加できるイベント⑩地域行事への積極的な参加⑪学校の授業で3世代交流             |
|        | 【子ども安全】  |      | ①みまもり活動は広がってほしい   | ①犬の散歩の人も腕章をし「見守り隊」②子どもに寄り沿う気持ちで見守ろう③時速30km以下のレッドゾーンをつくる④散歩しながら危険箇所の発見⑤本気でしかる事できる大人へ⑥PTAの力も借りながら子供たちを見守る⑦通学路の整備  |
| C<br>班 | ①通学路の整備<br>点検整備、交通ルールの指導<br>【子ども安全】  | 9    | ①見まもり隊が通学を見守っている  | ①見守り隊を地域の特色として根付かせる(続けていく)②通学路にゾーン30や白線などが無いところは白線などを引いて歩きやすいようにする③道路の整備④交通法を守る活動の推進⑤通学路の整備⑥通学路の改善を各町内会が毎年1箇所実施⑦朝の立哨をみんなで(子供会以外も)⑧見守り隊の方へ子供たちからプレゼントをお渡しするようにする                               |
|        | ②公園<br>子供が遊べる、大人も集える<br>【遊び・体験・学びの支援】  | 4    | ①都会すぎず田舎すぎず②いい具合に緑に囲まれている③自然がある   | ①人があつまりやすい所を作る②子どもが帰ってきやすい環境を作る③あそぶ場所を作る④ある程度さわいでもだいじょうぶな公園などをつくる⑤児童公園を作って自由に遊ぶことが出来るように「育てる」⑥お互いに思いやりの心を育てて子供がのびのびできる広場の開放をする⑦広い公園がある⑧地域で校庭等を借りて好きな事(イベント)に参加                                |
|        | ③大内バラエティ運動クラブ<br>【遊び・体験・学びの支援】   | 11   | ①いろいろな企画を頑張って楽しくしようとするところ②塾がたくさんある③スポ少があるところ④同年齢も多くイベント等も創設しやすい⑤人が多い(同級生がたくさんいる)⑥人がたくさんいる。子どもが多い  | ①公民館行事において子ども参加を考えてやる②子供が参加する行事を増やす。地域を知ってもらう③地域行事に子どもの参加担当部分をつくり活動してもらう④大内バラエティ運動クラブの開設(全住民対象)⑤子供会の内容の充実(高齢者と子供の交流等)⑥地域行事に子どもも参加できるようにする⑦いろいろな行事へ大人へも子どもへも積極的に声かけ⑧「運動する町大内」事業                |
|        | 【あいさつ】   |      | ①通学中にあいさつする子が多い   | ①子供も大人もあいさつをする②大人が声かけを(例)登下校時に(おはよう・おかえり)③地域でのあいさつ運動  |
|        | 【子どもを育てる体制づくり】   |      | ①学校と地域の方と協力的②近所に子育て世帯が多く相談等連携可能③ご近所さんと話しやすい   | ①子ども会の改変。自治会で責任を持ち見守る②子ども会OB制を導入し自主活動を③落ちこぼれや学習遅れの支援。地域や子供相互により実施④ファミリーサポート・託児所等で寄り沿う⑤学習支援の体制作りによる育成事業⑥子どものリーダーをつくる⑦各自治会ごとに子育て支援を考える  |
|        | 【健全育成】   |      | ①非行を生む繁華街がなく自然が豊か   |   |
|        | 【その他】  |      | ①病院が多い(歯医者・小児科も多い)②保育園や幼稚園が複数有る(選べる)③幼稚園・保育園がたくさんある   | ①公民館をお年寄りの憩いの場に開放する   |

# 第3回座談会

11月1日開催、31名参加。

3回目は、それまでのワークショップの意見を踏まえ分科会で作成した計画案に盛り込んだら良いと思う事業を実際に企画し、それをみんなで審査してみました。班ごとに提案された事業をそのまま掲載します。



ファシリテーター西山委員

|                              | A班<br>いいね数：10   | B班<br>いいね数：4   | C班<br>いいね数：3                        | D班<br>いいね数：8            | E班<br>いいね数：3  | F班<br>いいね数：6  |
|------------------------------|---|--|-------------------------------------|-------------------------|---|---|
| テーマ<br>(計画骨子案から選択)           | 大内地区の魅力を再発見し、活用する。  |  | 隣近所の顔の見える関係をつくる。                    |                         | 地域ぐるみで子どもを見守り、育てる。  |   |
| 事業の名前は                       | 大内河川敷フェスティバル  | ♡大内、歴史と自然の散歩道  | よーおいでましたのんた!                        | クリーンでスマイル😊              | ♡♡♡♡<br>四季を愛する子育て幸せ計画<br>♡♡♡♡                                 | 事件・事故〇事業<br>～子どもたちが生涯にわたって安心・安全に生活できるようになるために～  |
| 何をしたいのか<br>(概要を簡潔に)          | 下千坊の河川敷を利用して交流の場を作る。物産展、水防に関する競技会(土のう種等)、水中運動会、手作りイカダ競争、アユつかみ等をする。トイレを設置する。 | 1. 遊歩道を整備して自然や景観にふれてもらう。<br>2. 大内歴史館(仮称)を拠点として、歴史や文化を広く発信する。 | 交流会をする(行事のあとの打ち上げ、実りの秋の芋煮会、お茶会、雑談会) | 清掃作業の後、交流会              | <br>四季に合わせた多世代が参加できる行事。<br>春は花見、夏は祭り、秋は稲刈り、冬はクリスマス会<br><br>   | ・あいさつができる子どもに育てたい。<br>・子ども自身が安全に過ごすための能力を向上させたい。<br>・親(大人)をまき込む安全教室、子どもが学ぶ安全教室の実施<br>・子どもの安全意識・規範意識を高める手立ての検討<br>・地域の人々や子どもがふれあう場や行事をつくりたい。 |
| 誰がやるのか                       | イベントの実行委員会  | 1. 大内まちづくり協議会<br>2. 同上                                       | 私(言い出しっぺ)                           | 自治会(自治会長)               | 主催はPTA  | ・子ども自身(子ども安全教室)小学生・中学生・高校生<br>・大人<br>・地域別、町内別で少人数で話し合う  |
| 誰とやるのか                       | 自治会、青少協、消防団、ふしの漁協、山口市   | 大内地区の住民  | 班長、自治会長                             | 自治会員                    | 共催は子供会、青少協、老人クラブ他(ものづくりプロを含む)                                 | 地域住民全員で取り組むべき。  |
| 誰を対象にするのか<br>どのように周知・募集するのか  | 大内地区住民、山口市市民他<br>大内だより、市報、まちづくり協議会ホームページ、テレビ局、地区各団体に周知する。                   | 大内地区とその近隣の住民   | 回覧板                                 | 町内のお年寄から子供まで<br>回覧(ロコミ) | 多世代対象。大内だより、ほっぶ、学校だより、掲示板、HP                                  | ①地域別でその中でも校種別や年代別等の小グループで実施<br>②地域全体での安全教室(周知の方法)<br>・町内別は各地域の回覧や各団体からのよびかけ   |
| どのように進めるのか<br>(いつ、何回やるのかを含む) | 年に1回 夏 2日間(継続的に続けていく)   | 1. 年2回(例えば春と秋)の清掃活動。<br>2. 委員会の設置・広報                         | 春と秋の年2回                             | 年に2回(桜、紅葉)の時期           | 年4回   | ①町内別・校種・年代別、各家庭1名は必ず参加(子どもは全員)<br>②年に1回は大内地区全体で安全教室を実施  |
| どこでやるのか                      | 下千坊河川敷  | 1. 仁保川・間田川<br>2. 大内地区内                                       | 町内の集会所                              | 自治会内(河川敷・公園など)          | 花見は農試。祭りは交流センター。稲刈りはJA近辺(トイレや駐車場に考慮)。クリスマス会は交流センター。(イルミネーション) | ①各町内の公民館・集会場・広場<br>②大内地域交流センター<br>③各学校  |
| どんな効果があるのか<br>効果をどのように把握するのか | 地域住民のコミュニケーションが計れる。大内が有名になる。地域が栄える。参加人員、売り上げ                                | 1. 人と人とのつながり<br>2. 地元の歴史再発見、愛着心                              | 隣近所の顔の見える関係=安心安住                    | 地域がきれいになる。知り合い増加!       | ○体験を通じて多世代の交流<br>○アンケート調査項目にシールを貼る                            | 子どもの安全意識が高まれば、事故・事件が少なくなる!<br>子どもの審査委員会、大人の審査委員会で効果の確認  |
| 費用はいくらかかるのか                  | 100万?   | 1. 不明<br>2. 50万円くらい  | 1人あたり1,000円                         | 30,000円(1自治会)           | 75万円  | 10万円(内訳:各町内別が30回、大内全体で1回)1回につき講師料、資料代等で3000円程度  |

## 編集後記

これまで2年間の計画づくりにはアンケートへの回答や座談会への参加等で概ね1,030人の皆様に関わっていただきました。

今回の大内まちづくり協議会だよりでは、ひとりひとりの声を大切にしたいとの思いから、あえて座談会で出た意見をそのまま掲載させていただきました。ひと言ひと言のなかから思いを感じとっていただき、皆さんなりの大内まちづくりを考えていただけたらと思います。